

第4次印西市地域福祉計画推進委員会書面会議
議事意見及び回答書

議事意見	事務局の回答
委員	
<p>評価の低い項目の多くが、参加や交流などを前提とした事業が多かったと思います。ただし、コロナも3年目ですので、計画書の事業に関する目的や主旨をふまえて、対面や交流を最小限にした取り組みについても研究してほしいと思います。福祉教育に関して言えば、千葉県社会福祉協議会・ボランティアセンターにおいて福祉教育プログラム集を作成しています。HPにも載っています。コロナ禍でも学校内で学べる福祉プログラムがありますので、参考にしてください。</p>	<p>ご意見として賜ります。</p>
<p>相談支援事業、災害時避難行動要支援者の取り組みについては、関係各課において大変充実した取り組みがなされていると思います。今後は、ぜひ各課横断的な情報共有、包括的な総合相談体制や実施体制のシステム作りに取り組んでほしいと思いました。市役所内担当部署の横断的な連携を進めつつ、社会福祉協議会、社会福祉法人、地区社協や民児協などの民間（インフォーマル）との連携についても検討が進めば良いと思いました。こちらについては次年度以降の課題でしょうか。（重層的体制整備にも関わってくると思います）</p>	<p>関係各課との情報共有や連携体制の強化に向けた取り組みを進め、相談体制の充実を図ってまいります。</p> <p>また、地域の関係団体とのネットワーク構築については、今後の課題であると認識しております。</p>
<p>「活動評価：については評価シートの取り組み内容から判断できるのですが、「成果評価」については、何をもって成果があったと考えるのか、という部分がまだ曖昧であると感じました。各年度の到達目標なりが示されていると、取組んだことに対して、どのような成果があったのか（課題解決に繋がったとか、市民の声から反響があったとか、など）が評価しやすいと思います。成果評価の考え方を明確にした方が良いと思いました。</p>	<p>成果評価につきましては、一定の指標等を設定し、それに基づき評価をするよう検討してまいります。</p>
委員	
意見無し	-

委員	
意見無し	-
委員	
【資料1】 11ページの内、いんば障害者相談センターの令和3年度相談件数が22,563件とありますが、相談者の実人数とすると何人となるのかご教示ください。	相談者の実人数は501人となっております。
委員	
意見無し	-
委員	
【資料1】 24ページ 社会福祉協議会の取り組み事業について、「法人後見として後見1件、保佐1件・・・」とありますが、「保佐」についてご教示ください。	「保佐」につきましては、判断能力が不足しているが、日常生活には問題のない場合に適用され、後見と比較して援助の範囲が狭く、重要な法律行為（不動産契約など）に対し援助する状況となります。
委員	
意見無し	-
委員	
数値的には高い評価だと思う。C・D評価については、今後改善を目指してほしい。	C及びD評価につきましては、交流イベント等の事業、取り組みが多く、コロナ禍の影響により低評価となっております。コロナ禍においても事業展開できるよう検討してまいります。
福祉の総合相談窓口のさらなる活性化を願いたい。	関係各課との情報共有や連携体制の強化に向けた取り組みを進め、相談体制の充実を図ってまいります。

委員	
福祉避難所についての防災課の取り組みが、福祉部と健康子ども部との協議を進めて行っていただきたい。	福祉避難所につきましては、現在防災課、福祉部、健康子ども部において、必要物品等の確保を含めて、具体的に協議を進めております。
委員	
第4次地域福祉計画は市民の交流の場所作りで、旧住民と新住民が各種イベント等で交流しあい住みよい街作りを進められたら良いと思います。私の願いは、一人でも多く住民の方が参加できる福祉交流会です。	ご意見として賜ります。
委員	
「①地域福祉への意識啓発の推進」 市民活動推進課のホームページについて ホームページを確認しましたが意識啓発に関係している団体の識別は出来ませんでした。広義では、ここに登録されている全ての市民活動団体が地域福祉の推進に寄与するといえますが、それだけでは市民に訴えるインパクトが薄く、地域福祉を推進している意味までは伝わらないと思います。登録団体の分類の項目に「地域福祉推進関連団体」のような項目を設ける等を行い、もっと市民が地域福祉に関心を持ってもらえるような工夫を望みます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後は地域福祉への意識啓発を推進できるよう、印西市市民活動支援センターホームページの改善の参考とさせていただきます。
ホームページ全般に関係する事項 多くの関係部署がホームページで意識啓発の推進を行っているのですが、この報告書にあるページを確認しようとしても、簡単にはたどり着けません。印西市防災ポータルサイトのように「地域福祉計画サイト」を設け、ここで概要の紹介をすると共に、ここからリンクを張るなどの方法で、市民により関心を持たせる工夫を期待します。	検索性につきましては、カテゴリーの整理や検索キーワードの設定等を行い、市民の利便性が高まるよう検討してまいります。
委員	
意見無し	-
委員	
意見無し	-

その他のご意見	
<p>コロナ禍で思うようにいかないところが進行形であると思いますが、成果は皆さま一人一人の努力があつてこそのものであります。多かつた・少なかつたではなく、一つでも困難な中工夫して成し遂げられたことを評価していきたい。</p>	-
<p>コロナ禍が続く中、多くの課等がそれぞれ感染症対策を施し、工夫しながら計画の推進に取り組んでいることが分かります。</p>	-
<p>コロナ禍の中、最終目標達成に向け、関係各課、機関が計画を着実に実行している姿が感じられた。</p>	-
<p>新型コロナの中において計画実行は大変なことと思います。そのような中で行事等が計画実行されていることは皆さんの努力があつてのことと思います。</p>	-
<p>新型コロナウイルスの影響で足踏み状態の施策があり、残念です。市としての取り組みが本格的に進められようとしている時ですので、今後の取り組みに期待したい。各担当課の取り組みが少しずつ成果を上げている様子がうかがえる。</p>	-